

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	彩り-IRODORI-宜野湾教室		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	令和7年 2月 1日		令和7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者さんから期待され、安心して通ってもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・些細な事でも報告・共有を行う。</li> <li>・保護者さんとのコミュニケーションを大切にする。</li> <li>・送迎時の短い時間の使い方を工夫したり職員間での共有を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員が保護者対応できるよう、保護者対応の研修や職員間での共有する時間を大切にしたい。</li> </ul>
2	様々な職種職員がいること。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士や作業療法士、理学療法士が在籍しており、いろいろな視点で療育に携わることが出来る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家庭や保育園等での困り感をいろいろな視点からアイディア等を出し合い、児童に合わせた療育が出来るようにしたい。</li> </ul>
3	職員の人数を多めに配置することで子ども達に充実した支援を行うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の気持ちに寄り添いながら、一人一人の気持ちを引き出したり、主体的な取り組みができるようにする。</li> <li>・子ども達の「楽しい」気持ちを引き出し、自発的な言葉を引き出していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の特性の理解を深めたり、職員間でより情報共有を行いやすくして、支援力の強化を図る。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童発達支援の受け入れがなく保護者会の開催が出来ていない。	放課後等デイサービス利用児童は多数在籍しているが、未就学の児童がない為開催できていない。	次年度から土曜日開所する為、土曜日に保護者参加型のイベントを設け、保護者や地域を巻き込んだ活動が出来るよう工夫していく。
2	地域交流を深めていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外活動の時間が少なく、地域のお友達との交流の機会が少なかった。</li> <li>・児童館や、地域の公共施設へ出向く機会が少なかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に屋外活動の時間を設け、地域のお友達と交流する機会を設ける。</li> <li>・児童館や図書館等、地域の公共の場での取り組みも行う。</li> </ul>
3	年間計画を通して安全面を大々的に保護者にも児童にも周知できるようにしたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画や防災訓練、避難訓練、活動内容などをその都度周知しているが、保護者に行き届いていない様子が確認できた。</li> <li>・日々の会話の中でご家庭へ伝えたり、メールや広報誌などでもお知らせはしているが、送迎でお会いできない保護者には足りなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画、その他、大事な計画や報告は送迎時以外でも、周知してもらえるようどんどん話していく。</li> <li>・メール以外でもお知らせなど広報活動に取り組み、取りこぼしなくお伝えできるようにしたい。</li> </ul>